第1回清原地区開校準備委員会の結果について

■ 開催結果概要

- **1 日 時** 平成29年6月7日(水)18時30分~19時40分
- 2 場 所 清原地区市民センター学習室1,2
- **3 出席者** 清原地区開校準備委員14名(欠席1名)

教育委員会 13名

教育企画課長,教育企画課長補佐,教育企画課企画 G 係長,教育企画課総括 学校管理課長,学校管理課長補佐,学校管理課施設計画 G 係長,学校管理課施設計 画 G 主任主事,生涯学習課長,生涯学習課長補佐,生涯学習課放課後児童 G 係長, 生涯学習課放課後児童 G 主任

4 内容 ①新設小学校の基本設計(案)について

②開校準備業務について

5 結 果

- 新設小学校の地域開校施設に係る基本設計(案)については、概ね理解を得られた。
- 新設小学校の開校準備業務については、概ね理解を得られた。

■ 準備委員会での主な意見

- 基本設計(案)等について
 - 地域活動室の活動とは何か。
 - ⇒ 特に活動を限定しているものではない。会議等で利用していただくことを想定している。
 - 地域開放施設を利用できる団体、利用方法、開放時間を教えて欲しい。
 - ⇒ 学校に利用団体の登録と予約をしていただくことになる。市立小学校の開放時間は規則では午後9時30分までとなっている。
 - 職員室は防犯上から1階にして欲しい。
 - ⇒ 現在は、市立小学校に防犯カメラを設置している。1階への昇降口設置や校舎で何かあった場合行きやすいメリットがあるためこの案となっている。
 - 選挙の時など不便なので、体育館はバリアフリーにしてほしい。
 - ⇒ バリアフリーにする予定である。
 - 出入口を西側にも作り、通学してきた子どもをできるだけ早く学校敷地内へ入れてほしい。
 - ⇒ 敷地西側から通学する児童も南北の出入口を利用して円滑に登下校できると考えており、 西側の敷地は,道路から最も高くなっている状況もあることから西側に出入口を設置することは想定していない。

● 開校準備業務等について

- 清原中央小学校では育成会が通学路を決定している。新設小学校の通学路はいつ頃どのように決定していくか。
 - ⇒ スケジュールや決定方法については今後検討していく。
- 通学区域の経過措置や通学区域の弾力化について育成会では個別に通学路などの対応はできないので、その旨きちんと明記するなど保護者への対応をしてほしい。
 - ⇒ 経過措置, 弾力化をつかって指定校以外に行く場合は, 保護者の責任で通学していただく ことになっているので, 保護者へもその旨周知していく。
- 校名、校歌、校章はどう決めていくのか。
 - ⇒ 準備委員会で意見聴取しながら検討していく。公募がいいのか、アンケートがいいのかということも含め今後ご意見をいただきたい。
- 過去の例では校歌、校章はどのように決めているのか。
 - ⇒ 上戸祭小学校の例だと開校後に保護者,地域,学校が実行委員会を組織し決定している経

緯がある。新設小学校の検討方法、時期についても今後ご意見をいただきたい。

● 子どもの家等について

- ゆいの杜地区は他の地区に比べ共働き世帯を多いと思う。新設小学校の子どもの家へ希望者が全員入れる規模で整備してほしい。
 - ⇒ 平成31年度に工事着手予定なので、平成30年度までに、最新の利用児童数の推移や共働き率を見極めながら施設規模を検討していきたい。
- 子どもの家では、午前中に乳幼児と保護者の交流の場を設けているという説明であるが、 ゆいの杜は転入者も多く、核家族が多いことから需要が相当数あると思う。そのような事業 を行っていることをあまり知られていないので、広く周知していく必要があると思う。
 - ⇒ 広報紙やホームページに掲載をするなど周知しているところであるが,より広く知ってもらえるよう改善や工夫の余地はあるので,今後とも広く周知できるよう努めていく。

● その他

- 新設小学校は最大何人を見込んでいるのか。また、学校行事などは人数が多いと大変になるがその辺をどう考えているのか。
 - ⇒ 基本計画では1050名を想定している。学校行事についてはご不便をおかけすることもあるかと思うが、学校運営に支障がでないよう学校と協力しながら行っていきたい。
- ・ 開校年度の前倒しはいつ頃決定するのか。また、市の考えを説明して欲しい。
 - ⇒ 8月に開催する開校準備委員会でご意見を頂きたいと思っている。市としては工事スケジュール等も踏まえ開校は平成33年4月を予定しているところであるので,次回説明させていただく。